

1. 件名：日本原燃株式会社再処理施設等における埋込金物の健全性の調査結果に係る面談

2. 日時：令和3年8月12日（木）10時30分～11時45分

3. 場所：原子力規制庁 2階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設等監視部門

熊谷統括監視指導官、服部上席監視指導官

六ヶ所原子力規制事務所

松本所長

日本原燃株式会社

再処理事業部 再処理工場 技術部 部長 他2名

5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）から、令和3年7月26日の審査会合（※）において原子力規制庁から求めた、ユーティリティー建屋の検査記録が現存しないため工事記録のみから健全性を確認した埋込金物（4,571枚）に対する現品調査の対応状況について、配付資料に基づき説明を受けるとともに、これらの調査については、本年8月下旬から9月上旬を目途に完了させたい旨の説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点を伝えた。

一部現品調査ができないとしている埋込金物（43枚（うち設工認対象機器に関連するものは10枚））の健全性評価については、原子力安全に与える影響を含め、改めて説明すること。

(3) 日本原燃から、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

6. 配付資料

「＜参考＞：埋込金物に関する至近の対応状況」

参考

※ 令和3年7月26日の審査会合

「第409回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合」